

令和2年度第2回橿原市図書館協議会

議事録(書面決議)

決議日:令和3年3月7日(決議書提出期限)

開催方法:書面開催(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

決議書提出委員:会長 坂根 満

副会長 苑樹 慶子

委員 森本 和仁

委員 梶谷 佐千代

委員 西村 洋子

委員 榎並 敦子

委員 筒井 弘和

委員からのご意見

報告事項「令和2年度事業報告について」

○読書活動推進事業費は児童書を中心に購入することも良いことだと思う。大人になって来館する人が多くなる。

○利用状況について、コロナ禍でもあり、工事による閉館もあり、数の減少は当然かと思う。多分他の文化施設も同様ではないか。その中で、自粛中に「こんな時こそ、本を読みたい」という市民の声に応えて、予約可能本を増やし、貸出可能にしてもらえたことは利用者の一人としても感謝している。数字の上からも、市民のニーズに応えたものと考えます。

第1号議案「令和3年度図書館予算(案)について」

○新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市の財政はひっ迫しているが、来年度は頑張っ獲得してほしい。

○図書購入費の減は残念だが、コロナ禍であり、ある程度は仕方ないと思う。私は蔵書は量というより、質の問題ではないかと考えている。「市議会だより215号」に市の回答中に「図書の新鮮度を上げることが先決」とあったが、それがこの予算案と少し矛盾している気がする。

第2号議案「令和3年度図書館事業計画(案)について」

○中央公民館が旧水道局へ移転するので、あいた部屋を閲覧室等にあててはどうか。

○コロナ禍の中、様々な行事イベント等、大変な中、出来る行事等を再開実施して下さっている事はとても嬉しいです。今年度もよろしくお願いします。

○③図書館広報事業のアンケートについて、市民のニーズ等を知るにはとても有効だと思う。差し障りなければ、アンケートの目的や方法を知りたい。

第3号議案「図書館運営のあり方について」

○司書の免許をもった職員が長期にわたって勤務することが、住民サービスの向上につながる。

○公共図書館の運営については特に財政面で極めて厳しい状況であることは充分承知しておりますが、それでも尚、図書館そのものの意味が問われる指定管理者制度の導入の是非については、十分に審議をするべきと考えます。

○いつかは検討される議案だと思っていた。とてもわかりやすい比較表で、次回以降の協議の参考になると思う。私は教育と文化は自治体が責任を持つべき分野であり、まして図書館は利潤を上げる目的の施設ではないので、指定管理には向かないと考えている。自治体の財政運用の問題もあるとは思いますが、今後、深く協議できれば幸いである。

決議結果

議案	決議結果
報告事項 令和2年度事業報告について	・承認する 7票 ・承認しない 0票
第1号議案 令和3年度図書館予算(案)について	・承認する 7票 ・承認しない 0票
第2号議案 令和3年度図書館事業計画(案)について	・承認する 7票 ・承認しない 0票
第3号議案 図書館運営のあり方について	・承認する 7票 ・承認しない 0票

檀原市立図書館の管理運営に関する規則(以下「規則」という。)第22条第2項の規定により、委員7名全員から決議書の提出があったため本協議会は成立しました。また、規則第22条第3項の規定により過半数以上の委員の承認を得たため、報告事項及び第1号から第3号の議案はすべて承認されました。

令和3年 3月 9日
議事録署名委員

書面決議資料

報告事項 令和2年度事業報告について

- ・ 図書館支出状況（資料1）
- ・ 「図書館支出状況」についての説明
- ・ 令和2年度図書館利用状況（資料2-1）
- ・ 図書館行事報告（資料2-2）
- ・ 「図書館利用状況及び行事報告」についての説明

議案

- ・ 議案1 令和3年度図書館予算（案）について
- ・ 議案2 令和3年度図書館事業計画（案）について
- ・ 議案3 図書館運営のあり方について

資料1

図書館支出状況

(単位:円)

一般会計対比	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度 予算額	令和2年度 支出状況12/31
檜原市一般会計	41,056,924,961	41,543,445,272	43,470,000,000	
－教育費	3,736,425,982	3,825,116,383	4,568,856,000	
－図書館費	121,236,538	117,945,706	141,067,000	
対一般会計比	0.30%	0.28%	0.32%	
対教育費比	3.24%	3.08%	3.09%	
－読書活動推進事業費 －図書館管理運営費	52,275,434	55,048,823	62,963,000	
対一般会計比	0.13%	0.13%	0.14%	
対教育費比	1.40%	1.44%	1.38%	

(単位:円)

図書館費内訳	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度 予算額	令和2年度 支出状況12/31
資料費 (予算額)	11,284,972 (11,247,000)	11,773,258 (11,678,000)	※1 18,300,000	7,495,546
図書整理用消耗品費	1,580,384	1,346,298	※2 1,818,000	1,023,815
印刷製本費	80,508	372,900	158,000	13,860
講座・行事等(報償費・保険料・ 会場使用料)	224,138	180,515	282,000	38,800
読書活動推進事業費 合計	13,170,002	13,672,971	20,558,000	8,572,021
パートタイム会計年度任用職員賃金 社会保険料等	4,779,145	4,668,575	4,837,000	3,249,000
(パートタイム会計年度任用職員数)	(3名)	(2名)	(2名)	(2名)
委託料(カウンター業務・図書返却ポスト 回収業務・データ入力業務)	17,564,284	19,661,923	※3 18,363,000	14,018,252
使用料(図書館システム機器)	15,787,416	16,188,758	16,356,000	11,246,864
備品購入費	0	0	※4 1,804,000	0
通信運搬費	662,249	641,776	717,000	435,023
旅費・修繕料等	232,338	124,820	178,000	106,250
報酬給与費	80,000	90,000	150,000	40,000
図書館管理運営費 合計	39,105,432	41,375,852	42,405,000	29,095,389
常勤職員人件費	68,961,104	62,896,883	78,104,000	55,564,222
(常勤職員数)	(12名)	(10名)		(10名)
(その他職員数)	(0名)	(0名)		(0名)
図書館費 合計	121,236,538	117,945,706	141,067,000	93,231,632

資料1の「図書館支出状況」についての説明

上の表が一般会計対比表で檀原市の一般会計と教育費における図書館費と読書活動推進事業費・図書館管理運営費の比率を平成30年度、令和元年度の決算と令和2年度の予算で対比した表になっております。

下の表が図書館費の内訳となっております。

左から平成30年度決算額、令和元年度決算額、令和2年度予算額、そして一番右が令和2年の12月31日時点での支出状況となっております。

それでは令和2年度の支出状況を説明します。

前回の協議会でお渡しした令和2年度予算額に新型コロナウイルス感染症対策費として、家庭で過ごすことが多くなった市民に対する図書の購入、及びそれに伴う装備費用、データ作成委託料、飛沫感染防止パネル、クリアカーテン購入費と返却本を3日間別室にてウイルスを不活化にするための管理用ブックトラック購入費を12月補正予算で増額しました。

	(当初)	(12月補正)	(計)
※1 資料費	1,200万円	+ 630万円	=1,830万円
※2 図書整理用消耗品費	131万7千円	+ 50万1千円	=181万8千円
※3 委託料	1,808万8千円	+ 27万5千円	=1,836万3千円
※4 備品購入費	0円	+180万4千円	=180万4千円

12月補正予算合計額 888万円

まず、読書活動推進事業費ですが、資料費は749万5,546円で執行率は41.0%となっております。今後、学習系の児童書を中心に購入する予定で、年度末にはほぼ予定通りの執行となる予定です。

図書整理用消耗品費は102万3,815円で執行率は56.3%となっております。

印刷製本費はこの時点で1万3,860円で執行率は8.7%ですが、新聞製本費として6万6千円支出することが決まっております。

講座・行事等は3万8,800円で執行率は13.8%となっております。これは新型コロナウイルス感染症のため、やむなく中止となった講座、行事があったためです。詳しくは行事報告をご覧ください。

続いて図書館管理運営費ですが、パートタイム会計年度任用職員賃金は324万9千円で執行率は67.2%です。委託料は1,401万8,252円で執行率は76.3%です。使用料は1,124万6,864円で執行率は68.8%です。備品購入費はこの時点で0円ですが、ブックトラック購入費として126万9,840円支出することが決まっております。

通信運搬費は43万5,023円で執行率は60.7%です。

旅費・修繕料は10万6,250円で執行率は59.7%です。

報酬給与費は4万円ですが、協議会委員報酬費(書面決議)として5万円見込んでいます。

図書館費全体の執行率ですが、予算額1億4,106万7千円に対し、支出額9,323万1,632円で、執行率は66.1%となっており、年度末にはほぼ予定通りの執行となる予定です。

以上、令和2年度図書館支出状況の説明です。後の図書館利用状況及び行事報告と併せ、「令和2年度事業報告」としてご審議の程、よろしく願いいたします。

令和2年度図書館利用状況(前年度比較)

	平成31年4月～ 令和元年11月	令和2年4月～ 令和2年11月	前年比	
開館日数(日)	201	157		-44
新規登録者数(人)	1,477	805	-45%	-672
成人(16歳以上)	707	508	-28%	-199
児童(15歳以下)	770	297	-61%	-473
貸出者数(人)	80,613	58,646	-27%	-21,967
個人貸出冊数(冊)	258,229	236,704	-8%	-21,525
一般書	138,061	128,144	-7%	-9,917
児童書	105,090	96,074	-9%	-9,016
雑誌	15,078	12,486	-17%	-2,592
団体貸出冊数(冊)	17,769	10,142	-43%	-7,627
一般書	730	549	-25%	-181
児童書	17,039	9,593	-44%	-7,446
利用団体数(のべ人数)	130	75	-42%	-55
図書資料予約件数	22,099	31,029	40%	8,930
レファレンス件数	2,981	2,210	-26%	-771

※令和2年3月1日(日)～5月25日(月)：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館

(団体貸出、予約資料の貸出のみ 実施)

※令和2年12月1日(火)～令和3年3月31日(水)：かしはら万葉ホール改修工事のため、長期休館

図書館行事報告 4月～11月報告

資料2-2

令和3年2月1日現在
※令和元年度の参加人数は、同月(令和元年4～11月)の人数

事業名	開催日 または期間	回数	場所	対象	講師、協力団体等	参加人数		備考
						R1	R2	
おはなし会	第1・3(・5)土曜日	7回	中央公民館・和室(大)	子ども (第5土曜は大人も)	図書館ボランティアの会 図書館職員	221人	23人	絵本の読み聞かせ等(10/31は 手話通訳付きで実施)
おはなし会 (おはなしのとびら)	第2・4土曜日	4回	中央公民館・和室(大)	子ども	榎原おはなしの会	103人	15人	ストーリーテリング 絵本の読み聞かせ等
赤ちゃんとおはなし会	第2水曜日	3回	中央公民館分館・軽運動室	乳幼児と保護者	図書館ボランティアの会 図書館職員	のべ 239人	のべ 81人	絵本の読み聞かせ 手遊び等
絵本の時間	第4水曜日	中止	おはなし室	乳幼児と保護者	図書館ボランティアの会 図書館職員	—	中止	絵本の読み聞かせ
1歳6ヶ月児健康診査時 ブックスタート (主催:健康増進課事業)	生まれ月ごとに 個別連絡して実施	6回	保健センター2階	1歳6ヶ月健診の 幼児と保護者	健康増進課	558組	687組	絵本のプレゼントのみ (図書館案内、子育て支援事業案内はチラシ等を配布)
「子ども読書の日(4/23)」関連イベント								
スペシャルおはなし会	4月18日(土)	1回	おはなし室	子どもと大人	図書館ボランティアの会	7人	中止	大人も参加できるおはなし会
きてみておはなし会	4月25日(土)	1回	おはなし室	概ね3歳からの 子どもと保護	榎原おはなしの会	15人	中止	ストーリーテリングを知らない方にも体験してもらえよう保護者同伴で参加を可能に
赤ちゃんが 「絵本」とであつたら	4月26日(日)	1回	万葉ホール 視聴覚室	乳幼児と保護者	西村 洋子さん (図書館ボランティアの会 代表)	26人	中止	赤ちゃんと一緒に楽しみながら絵本を紹介する講座
図書館たんけん!	4月29日(水)	1回	図書館内	小学生	図書館職員	32人	中止	図書館内をめぐりながらクイズの答えを見つける
子どもの育ちと本 ～心を育む絵本とわらべうた～	5月10日(日)	1回	おはなし室	一般(未就学児 と入室可)	榎原文庫連絡会	39人	中止	子どもの成長に沿った絵本やわらべ歌の紹介
「こんな本読んでねん」	募集 7月～9月 選考 10月 展示 11月、4月	1回	—	市内在住 小学4～6年生	榎原文庫連絡会 榎原おはなしの会 図書館ボランティアの会	応募 585作品	応募 394作品	150字書評を募集。令和3年2・3月号「広報かしはら」掲載予定。館内展示も
ティーンズ・ブック・レビュー	募集 7月～9月 集計 10月 展示 11月、4月	1回	—	中学生・高校生	図書館	95作品	33作品	中高生が薦める本のPOPを募集し、図書とともに館内で展示する
親子手作り絵本教室	7月	全2回	万葉ホール 研修室2	市内在住小中 学生と保護者	金尾 恵子さん (絵本作家)	24組58名	中止	創作絵本の制作
ちよここわいおはなし会	8月	1回	おはなし室	児童、一般	図書館ボランティアの会	17人	中止	小学生以上の参加者を対象としたおはなし会

事業名	開催日 または期間	回数	場所	対象	講師、協力団体等	参加人数		備考
						R1	R2	
平和の折鶴コーナー設置 (主催:企画政策課)	8月	-	1階児童 コーナー	来館者	-	-	中止	「平和の折鶴」スペースを設置。鶴は千羽鶴にして、小学校から広島平和記念公園に届けてもらう
図書館 読書の秋イベント								
おはなしを楽しんでみませんか (ストーリーテリング講座)	9月12日(土)	1回	万葉ホール 視聴覚室	一般(3歳児以上と入室可)	檀原おはなしの会	5人	12人	ストーリーテリングの楽しさを知り、語り手の魅力を伝える講座
子どもの育ちと本 ～心を育む絵本とわらべうた～	11月8日(日) ①10:00～ ②10:50～	2回	中央公民館 和室(大)	一般(未就学児と入室可)	檀原文庫連絡会	45人	17人	子どもの成長に沿った絵本やわらべ歌の紹介
図書修理の実演とブックコート 体験	10月	1回	おはなし室	一般	図書館ボランティアの会 図書館職員	10人	中止	修理ボランティアと一緒に図書修理を体験。また、参加者の持ちよりの本にブックコートをする体験も
きてみておはなし会	10月	1回	おはなし室	概ね3歳から 6人	檀原おはなしの会	6人	中止	ストーリーテリングを知らない方にも体験してもらえよう保護者同伴で参加を可能に
ミニ・ビブリオバトル ～知的書評合戦～	11月	1回	おはなし室	小学生	檀原ビブリオバトル部	28人 (発表5人)	中止	発表者を小学生対象にしたビブリオバトル
ビブリオバトル ～知的書評合戦～	11月	1回	おはなし室	中学生以上の 個人	檀原ビブリオバトル部	14人 (発表6人)	中止	参加者が各推薦図書を紹介し、投票によってチャンプ本を決める
小学生の本選び ～低学年編～	11月	1回	おはなし室	小学校低学年 と保護者	西村 洋子 さん (図書 館ボランティアの会 代表)	7人	中止	本を選ぶときに知っておきたいポイントやおすすめの本を紹介する
古文書講座 檀原市の古文書を読む	11月	全3回	万葉ホール 視聴覚室	一般	森本 育寛 さん (郷土史家)	全3回 のべ66人	中止	檀原市の古文書を読む講座
図書館のおすすめ本セット	11月3日(火)～ 18日(水) 本がなくなり次第終了	1回	1階カウン ター付近	来館者	図書館	年給・福袋 85袋	110セット	図書館員がおすすめの図書2～5冊をテーマごとにセットにして用意
内 容								
第66回青少年読書感想文コン クール課題図書特別貸出	7月1日(水) ～8月30日(日)	1回	1階児童 展示書架	主に児童	夏に利用が集中するため、対象課題図書については、貸出期間を1週間に制限。また、貸出延長も行わない			
秋の特別貸出	10月16日(金) ～11月15日(日)	1回	-	来館者	読書週間にちなんで、貸出上限を図書・雑誌は5冊から10冊に、視聴覚資料は2点から4点に拡大する			
長期休館前の特別貸出	11月17日(火) ～11月29日(日)	1回	-	来館者	長期休館(2020/12/1～2021/3/31)前に実施 貸出上限を図書・雑誌は5冊から20冊に、視聴覚資料は2点から8点に拡大。貸出期間を2週間から20週間に拡大する			
長期休館	12月1日(火) ～3月31日(水)	-	-	-	かしはら万葉ホール空調機器及び外壁タイル更新工事のため、図書館も休館(令和2年度の蔵書点検は長期休館期間中に行う)			

図書館見学

学校名 学年	見学日	内容
真菅北小学校 3年生	7月16日(木)	教頭ら2名来館。スマートフォンで撮影しながら図書館と教室をリモートで中継し、案内や質疑応答。
畝傍南小学校 2年生	10月22日(木)	自由見学。最後に図書館の本を1冊借りて帰る。

図書館展示 ①資料展示・作品展示(4月～11月報告)

事業名	開催期間	回数	場所	対象	協力団体等	備考
資料展示 「季節の絵本 春」	5月26日(火) ～6月17日(水)	1	1階展示架	来館者		
資料展示 「春が来た!」	5月26日(火) ～6月17日(水)	1	2階展示架	来館者		
資料展示 「男女共同参画社会 をめざして」	6月2日(火) ～6月30日(火)	1	1階展示 ワゴン	来館者	協力:人権政策課	
資料展示 「季節の絵本 夏」	6月19日(金) ～8月19日(水)	1	1階展示架	来館者		
資料展示 「こちらお悩み相談室」	6月19日(金) ～8月19日(水)	1	2階展示架	来館者		
資料展示 「暮らしの中の人権」	7月1日(水) ～7月31日(金)	1	1階展示 ワゴン	来館者	協力:人権政策課	「差別をなくす強調月間」に関連して展示
資料展示 「夏によんでほしい本」	7月17日(金) ～9月16日(水)	1	1階展示架	来館者		
資料展示 「季節の絵本 秋」	8月21日(金) ～10月14日(水)	1	1階展示架	来館者		
資料展示 「秋の楽しみいろいろ2020」	8月21日(金) ～10月14日(水)	1	2階展示架	来館者		
資料展示 「認知症を理解しよう」	9月1日(火) ～9月30日(水)	1	1階展示 ワゴン	来館者	協力:社会福祉協議会 地域包括支援センター	「世界アルツハイマーデー(9/21)」関連展示
資料展示 「季節の絵本 冬」	10月16日(金) ～11月29日(日)	1	1階展示架	来館者		
資料展示 「アメリカ合衆国を知ろう」	10月16日(金) ～11月29日(日)	1	2階展示架	来館者		
資料展示 「クリスマス絵本の絵本」	11月1日(日) ～11月29日(日)	1	1階展示架	来館者		

事業名	開催期間	回数	場所	対象	協力団体等
作品展示 「ひょうたんの愉しみ」	5月26日(火) ～7月15日(水)	1	2階展示 ケース	来館者	作品出展:谷村稔雄さん
作品展示 「リサイクル館かしは ら作品展」	7月21日(火) ～9月16日(水)	1	2階展示 ケース	来館者	協力:リサイクル館かしはら
作品展示 「ちりめん料理細工と 木目込み人形」	9月18日(金) ～11月29日(日)	1	2階展示 ケース	来館者	作品出展:辻本祥子さん

図書館展示②ミニ資料展示(4月～11月報告)

事業名	開催期間	回数	場所	対象	協力団体等	備考
ミニ展示 「科学道100 2019」	1月17日(金) ～6月30日(火)	1	1階展示 ワゴン	来館者		(2/17～2/29蔵書点検のため、3/1～5/25臨時休館のため、未展示)
ミニ展示 「追悼 田畑精一さん」	6月13日(土) ～6月30日(火)	1	1階展示 ワゴン	来館者		絵本作家『おいしいのぼうげん』『さっちゃんのみまほうのて』ほか
ミニ展示 「過去の課題図書」	7月17日(金) ～8月30日(日)	1	1階展示 ワゴン	来館者		
ミニ展示 「追悼 外山滋比古さん」	8月9日(日) ～8月22日(土)	1	1階展示 ワゴン	来館者		英文学者・エッセイスト『思考の整理学』ほか
ミニ展示 「高橋礼華さんとバド ミントンの本」	8月22日(土) ～9月22日(火)	1	1階展示 ワゴン	来館者		
ミニ展示 「ユニーク写真集」	10月13日(火) ～10月29日(木)	1	1階展示 ワゴン	来館者		
ミニ展示 「科学道100 2020」	10月16日(金) ～4月30日(金)	1	1階展示 ワゴン	来館者		
ミニ展示 「講座で紹介した本」	11月8日(日) ～11月15日(日)	1	1階展示 ワゴン	来館者		講座「子どもの育ちと本(11/8)」で紹介した本
ミニ展示 「追悼 小柴昌俊さん」	11月15日(日) ～11月29日(日)	1	1階展示 ワゴン	来館者		ノーベル賞受賞者『ニュートリノ天体物理学入門』ほか

資料2の「図書館利用状況及び行事報告」についての説明

令和2年度図書館利用状況ですが、令和2年12月1日から令和3年3月31日までのかしはら万葉ホールの空調機更新工事等に伴い、令和元年度と2年度の4月～11月の利用状況で比較しています。

令和2年度については4月1日から5月25日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館をしておりましたが、団体貸出、予約資料の貸出のみ実施しました。

まず児童の新規登録者数の61%減は例年、市内の小学校の社会見学の際に登録していた分が見学の中止により減ったことによると考えられます。

次に個人貸出者数の27%減に対し、個人貸出冊数が8%減に留まったのは、開館当初10冊貸出を行ったこと、12月の閉館前に20冊貸出を行ったことが大きな要因だと考えられます。

団体貸出冊数及び利用団体数の減少は地域の文庫の活動が行えなかったこと、小学校の利用が減少したことによると考えられます。

また図書資料予約件数が40%増になったのは、在館中の図書は通常は予約できないのですが、臨時休館の間、少しでも市民が予約できるように、在館中の1階、2階の開架図書と閉架図書の小説本をデータ上、貸出中にしたことによると考えられます。

続いて、図書館行事報告ですが、令和元年度と令和2年度の参加人数の欄で比較しています。「絵本の時間」など多くの行事・イベントが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。そのような中、毎年学校関係者に依頼していた「こんな本読んでんねん」「ティーンズ・ブック・レビュー」について応募点数は減少しましたが、長期休校で、授業のカリキュラムを組むのが大変な中での応募であり、大変ありがたかったです。

また、前回の協議会で報告した7月のリモートでの図書館見学や9月からコロナ対策を講じた上で再開したおはなし会の他、7月からこども科学館と合同でツイッターを立ち上げ、市のフェイスブックでも図書館から市民への情報発信を開始しました(下の画像参照)。コロナ禍の中、図書館ができることを今後も検討し、実施していきます。

以上、令和2年度図書館利用状況及び行事報告の説明です。図書館費支出状況と併せ、「令和2年度事業報告」としてご審議の程、よろしくお願いいたします。



令和3年度図書館予算(案)について

令和3年度の予算は、この3月議会を経て確定いたしますが、現状の査定額を令和2年度との対比で概要を説明いたします。

《図書館資料費》

① 図書等購入費

令和2年度予算額	令和3年度予算査定額
1,659万7千円	600万円
〔 1,029万7千円(当初額) 〕	※財政課が算出した例年予算1,230万円から令和
630万円(補正額) 〕	2年度補正額630万円を差し引いた額で査定。

② 刊行物購入費

令和2年度予算額	令和3年度予算査定額
170万3千円	170万3千円

合計

令和2年度予算額	令和3年度予算査定額
1,830万円	770万3千円
1,200万円(当初額)	前年比 1,200万円-770万3千円=429万7千円の減

《図書館費》 ※常勤職員人件費を除く

令和2年度予算額	令和3年度予算査定額
6,296万3千円	5,368万円
5,408万3千円(当初額)	前年比 5,408万3千円-5,368万円=40万3千円の減

令和3年度図書館予算は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市の財政はひっ迫しており、資料費は令和2年度の当初予算1,200万円と比較し、429万7千円減の厳しい査定となりました。図書館費は令和2年度の当初予算5,408万3千円と比較し、40万3千円減となっています。

以上、令和3年度図書館予算(案)の説明です。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

令和3年度図書館事業計画(案)

基本的な考え方

市民の知的要求、情報収集のための資料を収集し、地域の情報や文化の拠点として貢献できる図書館を目指します。

多様化する利用者ニーズに応えるため、またIT社会に対応するため、サービス内容の向上と情報発信に努めながら市民に信頼される図書館を目指します。

これらの目的を実現するために、令和3年度図書館事業計画(案)に基づき、下記の事業に取り組みます。

1) 事業の概要

令和3年度は引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策(以下「コロナ対策」)に配慮しながら事業を進めます。

① 図書館資料収集事業

最新の知見や情報が掲載されているべき資料の新刊書への更新を図ります。図書館資料収集方針に基づき、偏りの無い蔵書を構成します。

図書館の命とも言える資料費の獲得を第一に考え、引き続き予算折衝に取り組みます。

② 利用サービス・情報提供事業

収集した図書館資料を基盤とした基本的な図書館サービスを行う。

- 図書の貸出
- 図書の閲覧
- 図書資料をベースとする利用者への調査・研究協力(レファレンス)
- 所蔵図書の予約受付
- 未所蔵図書のリクエスト受付
- 複写サービス
- インターネットサービス(データベース)
- レファレンス相互協力や未所蔵図書の相互貸借といった図書館協力
- おはなし室開放(コロナ対策の場合開放しない)
- 障がい者サービス

③ 図書館広報事業

図書と読書についての催事をコロナ対策を講じた上で実施し、ホームページ、Facebook等積極的な広報活動に取り組みます。

- 図書館利用や読書推進に関わる行事の開催。
- 各種の講座や教室の作品展示
- 広報「かしはら」紙上での図書案内や啓発記事の掲載。
- 図書館ホームページ、檀原市公式 Facebook、プレスリリース等広報活動
- アンケート実施

- 利用統計の収集と分析
- 図書館年報(年次事業報告)の発行
- 図書館だより「榎の樹」の発行

④ 読書推進啓発事業

「榎原市子ども読書活動推進計画」に基づき、未成年者を対象に各取り組みを協働する団体と可否を検討し、コロナ対策を講じた上で実施します。

- おはなし会や赤ちゃん絵本の読み聞かせ
- ブックスタート事業の協働(健康増進課 子育て支援課 図書館ボランティアの会)
- 絵本・児童図書の特別展示や季節展示
- 図書リストの作成・配布
- 地域や関係課が実施する催事でのおはなし会や紙芝居会
- 団体貸出に伴う図書の輸送

⑤ 図書館ボランティア関連事業

図書館関係者や図書館ボランティアが協働して、読書の「伝達者」「普及者」となるよう努めます。市民内に理解者や賛同者を見出すことで取り組みが複合強化されていくように努めます。

- 図書館ボランティアの募集と養成
- ブックスタート班の活動
- 修理班の活動
- おはなし班の活動

⑥ 図書館管理運営事業

図書館システムとインターネットサービスの拡充に努めます。ICタグによる資料管理を実施することで、貸出の利便性の向上に努めます。

他の5事業の基盤となるべき内部系・維持系の管理環境の進捗を図ります。

また図書館協議会では指定管理者制度を含めた図書館運営にあり方について検討すべく、調査・研究事務を行います。

- 榎原市図書館協議会の事務局事務
- 奈良県図書館協会公共図書館部会参加に伴う付帯事務
- 図書館システムの管理・運営(保守業務)
- 図書返却ポストの管理
- 会計年度任用職員の労務管理、任用
- 図書館資料の書誌データの作成
- 図書館資料の資料管理(配架・除籍など)
- 館内備品や消耗品の管理
- ICタグの貼付
- 図書館協議会に関わる調査・研究事務

以上、令和3年度図書館事業計画(案)の説明です。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

議案3

図書館運営のあり方について

檀原市立図書館は平成8年7月開館し、今年26年目を迎えます。社会経済情勢の変化により、図書館の置かれている状況は激変しました。平成15年地方自治法改正により指定管理者制度が創設され、民間企業等が公の施設の管理運営を行うことができるようになり、檀原市も行政改革として複数の施設で指定管理者制度を導入しました。人口減少、高齢化、新型コロナウイルス感染症等の影響により、財政はさらに厳しくなることが予想され、今後の図書館運営のあり方を検討する必要があります。図書館はより高い公共性が求められる施設であり、慎重に判断すべき議案と考え、当協議会で、審査いただきたいと考えております。今回は、図書館基本情報、主な運営形態の確認を行います。

〈檀原市指定管理導入状況〉令和2年度調べ

施設名	導入年度	指定管理事業者(令和2年度)	担当課
香久山体育館／万葉の丘スポーツ広場／香久山公園	平成18年	ミズノスポーツサービス(株)	スポーツ推進課
曾我川緑地体育館／曾我川緑地	平成18年	ミズノスポーツサービス(株)	スポーツ推進課
檀原運動公園	平成18年	(公社)檀原市スポーツ協会	スポーツ推進課
地区公民館(11箇所)	平成18年	各地区自治会	社会教育課
観光交流センター	平成23年	(一)奈良県ビジターズビューロー	観光政策課
福祉センターやわらぎの郷	平成25年	アスカ美装(株)	健康増進課
新分庁舎 コンベンションルーム	平成30年	PFI八木駅南市有地活用事業(株)	資産経営課
ひがしたけだドーム／東竹田近隣公園	平成31年	ミズノスポーツサービス(株)	スポーツ推進課

図書館基本情報

〈図書館の沿革〉

平成 8年 7月	橿原市立図書館開館
平成 9年 2月	図書館運営委員会を設置
平成10年 7月	視聴覚資料の貸出を開始
平成12年10月	閉架書庫を増設 収容冊数が30万冊へ
平成13年 4月	祝日の翌日を開館(開館日数が12日増加)
平成14年 3月	図書館システムを更新、インターネット検索パソコンを設置
平成18年 7月	市制50周年・図書館開館10周年記念事業開催
平成19年10月	カウンター業務委託を開始
平成20年 3月	橿原市子ども読書活動推進計画を策定
平成21年 3月	図書館システムを更新
平成22年 9月	ICタグによる管理システムを導入
平成25年 2月	図書館協議会を設置
平成26年 3月	図書館システムを更新、自動貸出機を設置
平成28年11月	市制60周年・図書館開館20周年記念事業開催
平成31年 3月	図書館システムを更新、スマートフォン対応となる

〈構成員〉

館長 1名
課長補佐 1名
統括調整員 2名(図書係長兼務1名)
図書係員 6名 会計年度任用職員 2名
㈱図書館流通センター(窓口業務委託業者)

〈サービス時間〉

開館時間 火曜日～土曜日 午前9時30分から午後7時まで
日曜日・祝日 午前9時30分から午後5時まで
休館日 月曜日・毎月第3木曜日、特別整理期間
年未年始(12月27日から翌年1月4日まで)
開館日数 285日/年

〈サービス内容〉

登録 奈良県内に住所を有する者、在学、在職する者
個人貸出 図書5冊 視聴覚資料2点 貸出期間15日以内
団体貸出 市内に所在する地域文庫、学校等 貸出期間2月以内
予約 市内利用者を対象に20冊以内
レファレンス 利用者からの質問や相談に応じる
文献複写 図書館資料の複写を行う

〈主な行事〉

資料展示、作品展示

おはなし会、おはなしのとびら 毎土曜日

赤ちゃんとおはなし会 第2水曜日

絵本の時間 第4水曜日

子ども読書の日イベント

読書の秋イベント等 ※行事開催日数(展示を除く) 148日/年

〈ボランティア団体〉

檀原文庫連絡会

檀原おはなしの会

檀原市図書館ボランティアの会

〈統計〉

	図書館費 (千円)	図書購入費 (千円)	蔵書冊数 (千冊)	貸出者数 (千人)	貸出冊数 (千冊)
平成10年度	179,657	59,077	164	199	584
平成11年度	188,421	58,397	188	183	636
平成12年度	207,340	43,438	208	220	606
平成13年度	162,855	41,370	225	230	621
平成14年度	177,457	44,409	244	226	635
平成15年度	178,247	43,600	264	217	630
平成16年度	175,380	36,112	281	223	631
平成17年度	167,229	35,797	298	221	620
平成18年度	146,333	13,550	304	196	569
平成19年度	136,293	13,632	310	183	540
平成20年度	146,136	13,308	315	174	526
平成21年度	141,319	10,013	315	173	510
平成22年度	157,805	12,355	294	157	480
平成23年度	169,249	25,777	300	151	476
平成24年度	117,082	9,595	301	144	470
平成25年度	133,831	9,820	302	138	454
平成26年度	132,704	9,893	303	134	440
平成27年度	129,738	10,031	303	133	437
平成28年度	130,603	9,896	303	127	417
平成29年度	109,980	10,061	303	126	413
平成30年度	121,237	9,579	302	121	400
令和元年度	117,946	10,044	306	106	351

主な運営形態

- 〈直営〉 自治体に採用された正規職員、会計年度任用職員で運営する
- 〈窓口業務委託〉 自治体が運営するが、窓口業務を民間企業等にゆだねる
- 〈指定管理〉 施設の管理運営を民間企業等にゆだねる
- 〈PFI〉 施設の建設、維持管理、運営等を民間企業等にゆだねる

橿原市立図書館は開館から11年直営でしたが、平成19年に窓口業務委託を導入しました。委託契約は3年間で図書館窓口業務の専門性を重視したプロポーザル方式にて業者を選定しています。

〈県内図書館運営形態一覧〉令和2年調べ

	館名	直営	窓口業務委託	指定管理
1	奈良市立図書館	○		
2	大和高田市立図			平成27年導入
3	大和郡山市立図	○		
4	天理市立図書館	○		
5	橿原市立図書館		平成19年導入	
6	桜井市立図書館			平成23年導入
7	五條市立図書館			平成22年導入
8	御所市立図書館		平成19年導入	
9	生駒市図書館	○		
10	香芝市民図書館		平成27年導入	
11	葛城市立図書館	○		
12	宇陀市立図書館	○		
13	平群町立図書館	○		
14	三郷町立図書館	○		
15	斑鳩町立図書館	○		
16	川西町立図書館	○		
17	田原本町立図書	○		
18	上牧町立図書館	○		
19	王寺町立図書館	○		
20	広陵町立図書館	○		
21	河合町立図書館	○		
22	大淀町立図書館	○		
23	下市町立図書館	○		
24	川上村立図書館	○		

〈全国指定管理導入状況〉令和元年調べ

	特別区	政令都市	市	町村	合計
導入自治体数	16	10	173	61	260
図書館設置自治体数	23	20	763	532	1338
自治体導入率	70%	50%	23%	11%	19%
導入館数	124	66	355	68	613
図書館数	227	284	2096	619	3226
図書館導入率	55%	23%	17%	11%	19%

図書館への指定管理導入は増加傾向にあり、平成20年調べでは203館(6.5%)でしたが、令和元年調べでは613館(19%)まで増えています

〈指定管理導入の主な目的〉

- ・民間事業者の活力を活用、施設管理における費用対効果の向上
- ・にぎわいの創出、町おこし

〈指定期間〉

3年から5年

〈指定管理者の性格〉

民間企業 80%

公社財団 10%

その他 10%

〈指定管理導入後に直営に戻した図書館〉令和2年度調べ

館名	導入年度	直営移行年度
出雲市立大社図書館(島根県)	平成17年	平成20年
佐賀市立図書館東与賀館(佐賀県)	平成17年	平成23年
稲美町立図書館(兵庫県)	平成17年	平成26年
佐川町立図書館(高知県)	平成17年	平成28年
安来市立図書館(島根県)	平成18年	平成20年
小郡市立図書館(福岡県)	平成18年	平成21年
飯島町図書館(長野県)	平成18年	平成23年
新城図書館(愛知県)	平成18年	平成23年
出雲市立平田図書館(島根県)	平成18年	平成23年
南魚沼市図書館(新潟県)	平成18年	平成26年
三好市井川図書館(徳島県)	平成18年	平成26年
十日町図書館(新潟県)	平成19年	平成29年
善通寺市立図書館(香川県)	平成20年	平成23年
下関市立中央図書館(山口県)	平成21年	平成27年
西之表市立図書館(鹿児島県)	平成21年	平成27年
菊池市泗水図書館(熊本県)	平成22年	平成29年
守谷中央図書館(茨城県)	平成28年	令和元年

〈他市町村で指定管理導入後に直営に戻した理由〉

- ・更新時に募集に応じた団体がなかったため、また、図書館の建て替えを検討しているが、町民で構成される整備検討委員会で、新図書館は直営で運営すべきとの意見となった
- ・指定管理選定の不調による
- ・市の方針として教育施設は直営が望ましく、経験豊富な司書職員が長期に継続して勤務することがサービスの向上につながるとの考え方による
- ・指定管理者が利益を上げるには人件費の削減にならざるを得ず、サービスの低下につながる
- ・駅前の商業施設との複合施設として建て替える際、施設内の店舗を含めた地域との連携が役割として求められ、そういったことに積極的に取り組むには直営のほうがスピーディーにできるとの市の判断による
- ・図書館業務として、学校との連携支援があること、専任の司書を配置して運営したほうが良いとの教育委員会の判断も踏まえ、直営に戻す形が町の方針となった
- ・期間満了となった際、人件費の削減以外にメリットがないということになり、ソフト部分を直営に戻した
- ・指定管理者は公社であったが、公社が運営するよりは直営にしたほうがコストを抑えられるとの市の判断により、公社の解散が決定されたため
- ・図書館についてはビジネスになじまない、お金の換算できないところに価値があるので、市として責任を持って運営すべき、という市の判断による

上記の状況を踏まえ、今後の図書館運営のあり方については慎重に判断すべき議案と考え、今回の協議会では各運営経営形態のメリット、デメリット等を協議いただきたいと思います。

協議会委員の皆様には、この議案に対し、引き続き審査、調査することにご賛同を賜りたく、ご審議の程、よろしく願いいたします。